

貯 法：室温保存

有効期間：3年

	200mL	250mL	500mL
承認番号	21900AMX01496		
販売開始	2020年12月	1990年7月	1987年10月
	1,000mL	1,500mL	
承認番号	21900AMX01496		
販売開始	1987年10月	2003年9月	

血液代用剤
日本薬局方生理食塩液
生理食塩液バッグ「フソー」

Isotonic Sodium Chloride Solution Bag "FUSO"

処方箋医薬品^注)注) 注意－医師等の処方箋
により使用すること

3. 組成・性状

3.1 組成

販売名		生理食塩液バッグ「フソー」				
容量		200mL	250mL	500mL	1,000mL	1,500mL
有効成分 (1袋中)	日局 塩化ナト リウム	1.8g	2.25g	4.5g	9g	13.5g
電解質濃度 (mEq/L：理論値)		Na ⁺		Cl ⁻		
		154.0		154.0		

3.2 製剤の性状

販売名	生理食塩液バッグ「フソー」
剤形	水性注射剤
性状	無色澄明の液で、弱い塩味がある。
pH	4.5～8.0

4. 効能・効果

〈注射〉

細胞外液欠乏時、ナトリウム欠乏時、クロール欠乏時、注射剤
の溶解希釈剤

〈外用〉

皮膚・創傷面・粘膜の洗浄・湿布、含嗽・噴霧吸入剤として気
管支粘膜洗浄・喀痰排出促進

〈その他〉

医療器具の洗浄

6. 用法・用量

〈注射〉

(1) 通常20～1,000mLを皮下、静脈内注射又は点滴静注する。

なお、年齢、症状により適宜増減する。

(2) 適量を取り注射用医薬品の希釈、溶解に用いる。

〈外用〉

(1) 皮膚、創傷面、粘膜の洗浄、湿布に用いる。

(2) 含嗽、噴霧吸入に用いる。

〈その他〉

医療器具の洗浄に用いる。

9. 特定の背景を有する患者に関する注意

9.1 合併症・既往歴等のある患者

9.1.1 心臓、循環器系機能障害のある患者

循環血液量の増加により、症状が悪化するおそれがある。

9.2 腎機能障害患者

水分、塩化ナトリウムの過剰投与に陥りやすく、症状が悪化する
おそれがある。

9.8 高齢者

投与速度を緩徐にし、減量するなど注意すること。一般に生理
機能が低下している。

11. 副作用

次の副作用があらわれることがあるので、観察を十分に行い、
異常が認められた場合には投与を中止するなど適切な処置を行
うこと。

11.2 その他の副作用

	頻度不明
大量・急速投与	血清電解質異常、うっ血性心不全、浮腫、アシドーシス

14. 適用上の注意

14.1 全般的な注意

14.1.1 使用時には、感染に対する配慮をすること。

14.1.2 注射針や輸液セットのびん針は、ゴム栓の刻印部（凹部）
に垂直にゆっくりと刺すこと。斜めに刺した場合、削り片の混
入及び液漏れの原因となるおそれがある。また、針は同一箇所
に繰り返し刺さないこと。

14.2 薬剤調製時の注意

14.2.1 薬剤を配合する場合には、配合変化に注意すること。

14.2.2 注射剤の溶解希釈剤として使用する場合は、生理食塩液が
適切であることを確認すること。

14.3 薬剤投与時の注意

14.3.1 ゆっくり静脈内に投与すること。

14.3.2 原則として、連結管を用いたタンデム方式による投与は行
わないこと。輸液セット内に空気が流入するおそれがある。

14.3.3 容器の目盛りは目安として使用すること。

14.3.4 残液は使用しないこと。

18. 薬効薬理

18.1 作用機序

外科手術などで水又は電解質が欠乏している脱水症のときに、
有効細胞外液量の維持と循環機能の安定化を目的として使用す
る。また、緊急時、輸血までの間、一時的に血漿量を維持する
目的でも使用される。細胞外液とほぼ等張で細胞障害性がない
ため、医薬品の溶剤や皮膚・粘膜の洗浄剤としても使用される¹⁾。

19. 有効成分に関する理化学的見聞

一般名：塩化ナトリウム (Sodium Chloride)

分子式：NaCl

分子量：58.44

性 状：無色又は白色の結晶又は結晶性の粉末である。水に溶
けやすく、エタノール (99.5) にほとんど溶けない。

20. 取扱い上の注意

20.1 液漏れの原因となるので、強い衝撃や鋭利なものとの接触等
を避けること。

20.2 以下の場合には使用しないこと。

- ・外袋内や容器表面に水滴や結晶が認められる場合
- ・容器から薬液が漏れている場合
- ・性状その他薬液に異状が認められる場合
- ・ゴム栓部のシールがはがれている場合

22. 包装

- 200mL 20袋 ソフトバッグ
- 250mL 30袋 ソフトバッグ
- 500mL 20袋 ソフトバッグ
- 500mL 24袋 ソフトバッグ ALタイプ
- 1,000mL 10袋 ソフトバッグ
- 1,000mL 10袋 ソフトバッグ ALタイプ
- 1,500mL 5袋 ソフトバッグ
- 1,500mL 5袋 ソフトバッグ ALタイプ

23. 主要文献

- 1) 第十八改正日本薬局方解説書 廣川書店. 2021 : C-2662-2663

24. 文献請求先及び問い合わせ先

扶桑薬品工業株式会社 研究開発センター 学術室
〒536-8523 大阪市城東区森之宮二丁目3番30号
TEL 06-6964-2763 FAX 06-6964-2706
(9 : 00～17 : 30/土日祝日を除く)

26. 製造販売業者等

26.1 製造販売元



扶桑薬品工業株式会社

大阪市城東区森之宮二丁目3番11号